

【がん種】 [大腸癌](#)
【レジメン名】 IRIS+Bmab
【登録番号】 160544
【1コースの期間】 4週間
【総コース数】 進行・再発:PDまで
【催吐性リスク】 中等度:カンプト、軽度:ティーエスワン、最小度:ペバシズマブ
【抗がん剤の組織障害性】 イリタント(炎症性):カンプト、ノンビシカント(非壊死性):ペバシズマブ
【投与量に制限のある薬剤】 なし
【主な有害事象】 白血球減少、好中球数減少、貧血、血小板数減少、注入に伴う反応、疲労、コリン作動性症候群、流涙、間質性肺炎、高血圧、蛋白尿、出血、血栓塞栓症、創傷治癒遅延、消化管穿孔、悪心、嘔吐、食欲不振、口腔粘膜炎症、味覚異常、下痢、便秘、脱毛
【必要な検査】 編集中
【根拠論文】 Ann Oncol 0:1-8, 2018.

【点滴の時間】 [day1]初回4時間30分、2回目3時間30分、[day15]初回4時間、2回目3時間30分
【費用】 編集中
【その他】 対象患者: 大きな手術後から28日以上経過している、2.5mL以上の鮮血の喀血がない。原則、CVポートを増設して治療を行う。ティーエスワン投与量: BSA<1.25m2:80mg/日, 1.25m2≤BSA<1.50m2:100mg/日, BSA≥1.50m2:120mg/日
 カンプト: UGT1A1に*6(*6/*6), *28(*28/*28), *6(-/*6)+*28(-/*28)のいずれかの多型がある場合には骨髄抑制が強く出現する。

Rp	薬剤名	量	投与方法	投与時間	投与日												
					1	2	3	...	15	16	17	...	28				
1	生理食塩液 250mL	1 B	メイン	キープ&フラッシュ	○					○							
2	生理食塩液 100mL アロキン静注 0.75mg デカドロン注射液 1.65mg/0.5mL デカドロン注射液 6.6mg/2mL	1 B 1 V 2 A 1 V	側管	30分	○					○							
3	生理食塩液 100mL ペバシズマブBS点滴静注「ファイザー」 初回90分、2回目1時間、3回目～30分	1 B 5 mg/kg	側管		○					○							
4	5%ブドウ糖液 250mL カンプト点滴静注	1 B 100 mg/m2	側管	90分	○					○							
5	ティーエスワン配合OD錠 1日目の夕～15日目の朝まで	80 mg/m2/日	内服	1日2回朝夕食後	△	○	○	○	△								
6	デカドロン錠 4mg	1 錠/回	内服	1日2回朝食後		○	○				○	○					